企画提案書等作成要領

第1 企画提案書等の作成

企画提案者は、この要領により企画提案書等を作成し提出するものとする。

第2 企画提案書等の内容

- 1 提出すべき企画提案書は次のとおりとする。なお、提出にあたっては、(様式3)を添えて提出すること。
 - (1) 会社概要書(様式4)
 - (2) 会社の業務実績(様式5)

過去5年間に受託した下記に示す同種業務の実績を記入すること。 同種業務:公共交通における移動実態等の把握及び広域的な課題の整理 (各市町村で策定している地域公共交通計画の策定支援等も可能とする) ※記載内容に重大な詐称等があった場合には、優先交渉者の取消とする場合があるので、留意すること。

(3) 業務実施体制(様式6)

業務実施体制(様式6)には、別紙(A4様式自由)で、実施体制の指揮系統、作業分担がわかる図を予定技術者名(共同企業体の場合は会社名も)も記載の上、添付すること。なお、実施体制等については、選定委員会終了後、発注者と委託予定業者間で協議の上、発注者から変更を求める場合がある。

(4) 企画提案(任意様式)

企画提案を求めるテーマは、以下の3つの事項である。テーマ毎に企画提 案資料を作成すること。

(A4判、テーマ毎に作成(ページ数については制限なし)、フォントは原則 11 ポイントとする)

① 検討会の運営支援等

広域的な公共交通の充実に向けて、実現可能な具体策が提案できるよう市 町村間や交通事業者との協働による広域連携のメリットやビジョンの共有を 図る工夫等について提案

②交通結節点に求められる条件等の再整理・設定

どのように県民等の移動利便性を向上させ、利用者の増加に繋げていくのか、 基幹軸(鉄軌道・基幹バスシステム・高速バス)とフィーダー交通が接続する将 来の広域交通結節点のあり方について提案 ③市町村に対する公共交通に関する情報提供

市町村が自ら地域公共交通のあり方について、十分検討し「持続可能な公共交通」を実現していけるような取組事例が提供されているか。また、最新技術や国などの支援制度等についての必要かつ効果的な情報について提案

(5) 見積書(任意様式)

予算額 8,998,000 円(消費税[10%]込み)の範囲内で、本業務の経費(追加提案事項含む)に係る見積書を提出する。

なお、見積金額は、消費税を含んだ金額とする。

(6) 業務実績及び経歴について証明できる資料(TECRIS等)

※業務実績については、資格要件の確認のため、業務ごとに契約書の鏡の 写し及び業務概要がわかる資料(仕様書、業務計画書の写し等)を添付する こと。

- 2 上記1の(1)~(5)について、用紙は A4判で、番号の順に編さんし、長辺綴じとする。 表紙(様式3)を入れ両面印刷とする。 部数は 9 部とする。
- 3 上記の(6)については、部数は1部とする。
- 4 企画提案書の提出に際し、誓約書(様式7)を提出すること。 ※共同企業体を構成する場合は、代表者、構成員それぞれが提出すること ※様式中、注意書きに留意し、応募要件確認書類を添付すること
- 5 共同企業体の場合は、共同企業体資格申請書(様式8)及び共同企業体協定書 (様式自由)を1部ずつ提出すること。

第3 企画提案書等の提出

1 提出場所

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号(7階) 沖縄県企画部交通政策課 公共交通推進室 比嘉 電話 098-866-2045 FAX 098-866-2448

- 2 提出期限 令和6年3月25日(月)12時まで
- 3 提出方法 持参又は郵送(到着確認が可能な手段に限る)によるものとする。